

グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
選択科目	2単位 資格関連	色彩学入門	柳澤 美樹	1年次	秋

授業のキーワード	色彩 A F T色彩検定 カラーコーディネーター 配色実技演習 パーソナルカラー
授業の概要	抽象的な感覚に左右される部分の多い色の世界を色彩科学・色彩心理・色彩調和から系統的に理解するとともに配色実技演習を通して理解を深め、文部科学省後援色彩検定（A F T）3級受験に対応した授業を行います。
期待される学習成果（目標）	色彩の分野、色彩検定による資格は多くの業界で重要性が認識されています。本授業により色彩検定3級程度の知識を習得出来、習得した色彩の知識を様々な場面で生かすことが期待できます。

## 授業展開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第1講	イントロダクション 色彩の基礎	講義の内容、評価方法、検定試験等の説明。色とは？色彩の基本用語について学びます。	第9講	色彩心理Ⅱ	色の錯視など知覚の効果について学びます。
第2講	色の表示方法Ⅰ 表色系①	色を表す体系について学びます。特に色彩調和に適しているPCCSについて学びます。	第10講	色彩心理Ⅲ	色彩心理の応用（配色実技演習他）
第3講	色の表示方法Ⅱ 表色系②	引き続きPCCSについてPCCSの特徴的な概念ヒュートーンシステムについて学びます。	第11講	色彩調和 配色Ⅰ	配色の基本的な技法、配色用語について学びます。
第4講	色の表示方法Ⅲ 色名	色を伝える最も簡単な方法、色名について学びます。	第12講	色彩調和 配色Ⅱ	第11講で学んだ配色用語について、配色実技演習を行います。
第5講	光と色Ⅰ	色を見るために必ず必要となる「光」について学びます。「光」とは？、又照明についても学びます。	第13講	ファッションの色彩	ファッションと色、ファッションビジネス、又、パーソナルカラーについても学びます。
第6講	光と色Ⅱ	光が見せる様々な現象、又色を見るために必要となる眼のしくみについて学びます。	第14講	インテリアの色彩	インテリアのカラーコーディネーションについて学びます。
第7講	混色について	色を作り出す混色の理論について、又私達の身近なところで応用されている混色の技術について学びます。	第15講	全体のまとめ パーソナルカラーについて	全体のまとめ。又、参考として自分を魅力的に見せる色、「パーソナルカラー」の分野について紹介します。
第8講	色彩心理Ⅰ	色が人間に与えるイメージや心理的効果、又視覚的効果について学びます。	定期試験		第1講から第15講の学習内容、色彩検定3級レベルの出題。（主に選択問題、一部筆記問題）
評価方法		受講の主体的姿勢・課題への取り組み 10% 演習課題 30% 定期試験 60%			
使用する教科書（必ず購入してください）			参 考 文 献		
文部科学省後援 色彩検定公式テキスト 3級編 / A F T企画 毎回プリントを配布 実技演習にて 新配色カード199a 日本色研事業(株) 使用 ※はさみ、のりを毎回持参すること			カラーコーディネーター入門 色彩 改訂増補版 日本色研事業（株） カラーコーディネーターのための色彩学入門 日本色研事業（株） はじめてのパーソナルカラー 学習研究社		